

# PSC PICK UP! **ピックアップ**

ご案内

## 第8回パートナーシップ大賞

### 最終審査及びグランプリ発表&表彰式

11月26日(土)

いよいよ最終審査です！NPOと企業が行う協働事業のプレゼンは毎回多くの人に感動を与えています。グランプリ決定の場にもみなさんどうぞおこし下さい！

日時 2011年11月26日(土) 13:30~  
会場 名古屋国際センター 別棟ホール  
参加費 一般:1,000円 学生:500円  
PSC会員:無料

内容

- ・6事業による最終プレゼンテーション
- ・最終審査
- ・グランプリ発表・表彰式
- ・ミニ講演会

第6回パートナーシップ大賞グランプリ受賞その後「防災啓発の多様なコンテンツ。広がり続ける企業との協働」特定非営利活動法人プラス・アーツ 理事長 永田宏和氏・懇親会(17:30より) 参加費4,000円  
どなたでもご参加いただけます。  
パートナーシップ大賞受賞者や審査員の皆さんと交流するまたとないチャンスです！



## 第7回パートナーシップ大賞事例集を出版しました！

### 『NPO&企業 協働評価 目指せ！「パートナーシップ大賞」』

大好評発売中！

2011年9月15日、サンライズ出版より、第7回パートナーシップ大賞事例集『NPO&企業 協働評価 目指せ！「パートナーシップ大賞」』を発行しました。協働事業のコンサルティング事例を紹介し、協働評価のポイントなども分かりやすく解説しています。

定価:1,470(税込)  
※PSC会員1,400円



募集

## 「伝えるコツ」を身につけよう NPOのための広報スキルアップセミナー 残席はあとわずか！

12月7日(水)

12月7日(水) 10:00~17:00、上記セミナーをPSCと株式会社電通、NPO法人日本NPOセンターとの共催、NPO広報力向上委員会の協力で開催します。「広報やコミュニケーションがうまくいかない」「チラシやWEBサイトなどをもっとうまく作るにはどうすればいいか」等の悩みの解決に、電通のディレクターが答えます。自団体の広報物へ「伝えるコツ」の助言もいただけます。\*広報物を11月29日までに送付いただくことが必要です。詳細はお申し込み時にお知らせ致します。(下平)

講師 松井薫氏(株)電通 シニアクリエイティブディレクター  
会場 電通中部支社11Fホール  
受講料 2,000円(PSC会員、日本NPOセンター会員は1,500円)  
団体内で活用できるワークシートが付いた「伝えるコツ」(56P)をもれなく差し上げます。  
定員 50名(定員になり次第締め切り)  
申込み FAX:052-762-0407、又はメール info@psc.or.jpにてPSCまで(※お問合せはPSC事務局まで)。

ご案内

## ～協働実現を目指す熱い時間を一緒に過ごしましょう！～ 第6回企業&NPO協働アイデアコンテスト

12月16日(金)

### 最終選考会(公開)

10月20日(木)にアイデア募集を締め切った今回は、20事業の応募がありました。11月7日(月)の第1次審査(書類審査)を経て、12月16日(金)の最終選考会では5団体がアイデアをプレゼンテーションし、最優秀賞を競います。

コンテストの順位は、審査員のほか、会場参加者のみなさんの投票を併せて決定します。過去のコンテスト入賞者の中には、その後企業との協働が実現し、パートナーシップ大賞グランプリに輝いたNPOもあります。

交流会もこのコンテストの魅力のひとつ。企業、NPO、行政のみなさん、互いに交流を深めるチャンスです。ぜひご参加ください！(山崎)



最終選考会・交流会とも参加無料!!  
どなたでもご参加いただけます!

会場 名古屋栄ビル12階大会議室(名古屋市東区武平町5-1、地下鉄「栄駅」5番出口より徒歩約2分)  
プログラム(予定)  
15:00 最終選考会(NPOによる協働事業アイデアプレゼンテーション)  
17:40 交流会(結果発表と表彰)  
19:00 閉会  
申込み 氏名、所属(企業・団体名)、連絡先(電話番号・メールアドレス)をPSC事務局までお知らせください。

## PSC会員のみなさまへ「緊急」 認定NPOとPSCの“果たすべき役割”

平成23年度税制改正により、一定の条件を満たすと「認定NPO法人」となり、税制優遇や寄附控除など、NPO法人・寄附者双方にメリットが生まれる認定NPO法人制度が新しくなり、「3000円以上の寄附者100人以上」の要件が追加されるなど大幅に緩和され認定が取得しやすくなりました。

認定NPO法人制度は、市民や企業によるNPO法人への寄附を促進し、NPOの活動を発展させていくために極めて重要で、PSCのミッションである『すべての人が個人として尊重される豊かな市民社会の実現』に直結する課題でもあります。認定NPO法人の数を増やすことでNPOの存在意義を高め、その地位向上に貢献することが、NPOをサポートする中間支援センターであるパートナーシップ・サポートセンターの果たすべき使命であり責任であると考えています。

私たちPSCも認定NPOの取得をめざして準備をしています。これから取得を目指すNPOに対しても、認定に必要な個別相談などのサポートをしていきます。認定取得にぜひご協力を!



### 事務局だより

10月6日(木)に行われた「地域学習会」。直接の担当ではなかったのですが、PSC職員として「改正されたNPO法ぐらい学んでおかねば」と、ちょっぴり向学心に燃え参加させていただきました。

会場に入るとビックリ! 定員を大幅に上回る50人近い人たちが熱心にパンフレットに目を通しています。学習会は「認定の取り方」を中心に展開していましたが、私たちNPOにとって大切なのは中身。認定が取れても中身のある事業を継続できなければ意味がありません。形だけの認定ではなく、広く市民から「このNPOは素晴らしい!」と認定される活動を続けたいものです。(平野)



# PSC Report 8

パートナーシップ・サポートセンター Vol.80

発行 特定非営利活動法人  
パートナーシップ・サポートセンター(PSC)  
〒464-0067 名古屋千種区池下1丁目11番21号  
サンコート地下4F  
TEL (052) 762-0401 FAX (052) 762-0407  
E-Mail info@psc.or.jp URL http://www.psc.or.jp  
発行人・岸田真代

## 「第8回パートナーシップ大賞」最終審査へ進む6事業が決定!

10月29日(土)、30日(日)の両日、第8回パートナーシップ大賞の二次審査が行われました。

今年度、全国から集まった29件の応募事業の中から、8月の一次審査を通過した11事業について、9月~10月中旬までの1ヵ月半をかけて、調査スタッフ11名による現地調査が実施されました。

二次審査では、それぞれの調査担当からの調査報告を基に、厳正なる審査が行われました。今年度は、東日本震災の救援・復興支援事業にも注目が集まり、議論が白熱する中、慎重に審査が行われ、最終審査に進む6事業が決まりました。

今月開催の最終審査では、6事業の実施NPOと企業両者による最終プレゼンテーションを行い、グランプリが決まります。本年度、その栄光に輝く事業は、どんな団体・企業が取り組む、どのような事業でしょうか?当日は会場投票にもご参加いただき、その瞬間を一緒に見届けませんか?

みなさま、11月26日(土)はぜひ名古屋国際センターへ足をお運びください。(水野)



◀ 二次審査の様子

協働事業名(応募順)	◇NPO ◆企業	地域
中古自転車再生を通じた被災地支援事業	◇(N)せんだい・みやぎNPOセンター ◇(N)WAFCA(アジア車いす交流センター) ◆(株)デンソー ◆刈谷市役所	宮城 愛知
病気の子供達への夢のアイテム実現事業	◇(N)チャイルド・ケモ・ハウス ◆(株)長谷川綿行	大阪 愛知
子どもたちに給食を届ける、心のそしな事業	◇(N)アクセス-共生社会をめざす地球市民の会 ◆近畿労働金庫	京都 大阪
中海・飯梨川の自然再生・牧草栽培事業	◇(N)自然再生センター安来支部 ◆(株)中島建設	島根
OKUTAこめまめプロジェクト事業	◇(N)生活工房つばさ・遊 ◆(株)OKUTA	埼玉
「古本ネットワークで拓く共生社会」事業	◇フェア・ワーク・JAPAN ◆松坂ティーエムコンサルタンツ(株)	東京

ご参加ください

## 第8回パートナーシップ大賞 最終審査及びグランプリ発表&表彰式

審査員と来場者の投票で決定!!

2011年11月26日(土)  
名古屋国際センター別棟ホール  
どなたでもご参加いただけます!  
(※詳細は4面又は同封チラシ参照)

## 協働&協創型ネットワーク促進事業(愛知県新しい公共事業) 協働ネットワークづくりに向けて発進!!

10月19日(水)ウィルあいち会議室3にて「第1回協働ネット会議」を開催しました。「協働ネット」は、「新しい公共」の担い手のネットワークとして、協働推進をめざして協働手法の共有を行います。

「協働ネット」は、行政、経済団体、NPO等のさまざまな組織にて構成(17名編成)。第1回会議では、各地域における協働、連携についての現状やネットワークづくりについての意見交換を通じ、問題点を抽出しました。特にネットワークのあり方やサポートについて意見が続出。協働ネットワークに求められているものがみえつつあります。協働ネットでは地域に関わる様々な担い手との出合いの場をどうつくりたいのか、どのように巻き込んでいくか、来年1月27日(金)開催予定の協働マッチング交流会(仮称)をひとつのモデルとして取り組んでいきます。(下平)



# PSC 主な活動2011年9月～10月

- 9/1(木) (株)ドライバーサービス マルチSHD⑥、社会的事業コーディネーター養成科(以下社会的事業C養成科)二次募集締切
- 9/2(金) 社会的事業C養成科二次募集受講生審査選考会
- 9/5(月) 名古屋指定管理者評価委員会(面接)、中京大学奥野教授ゼミ・ヒアリング
- 9/6(火) 東海ゴム(第三者ヒアリング)
- 9/8(木) 「SB&企業の連携推進事業」第1回ハンズオン支援(神奈川)⑥
- 9/9(金) 東京都子育て会議
- 9/12(月) 社会的事業コーディネーター養成科第2期開講⑤
- 9/13(火) 太陽電化工業(株)第6回CSR委員会、南部薬品(株)第5回CSR委員会⑥
- 9/15(木) 「第7回パートナーシップ大賞事例集」発行
- 9/16(金) 愛知県(社会活動推進課)との打合せ
- 9/20(火) 太陽電化工業(株)第7回CSR委員会⑥、「第6回企業&NPO協働アイデアコンテスト」エントリー受付締切&アイデア募集開始
- 9/22(木) シニアボランティア会議
- 9/26(月) 環境NGO・NPOのための「運営力パワーアップ研修」受講生募集締切
- 9/27(火) 太陽電化工業(株)第8回CSR委員会⑥
- 9/28(水) なごや環境大学戦略検討会議、愛知県研修事業VNS講座
- 9/29(木) 北名古屋市訪問
- 9/30(金) 東日本震災全国支援ネットワーク(JCN)全体ミーティング
- 10/3(月) 「SB&企業の連携推進事業」第2回ハンズオン支援(三重)⑥(～10/4)①、スタッフミーティング
- 10/4(火) 愛知県SHD事業中間監査、「SB&企業の連携推進事業」第2回ハンズオン支援(広島・神奈川)①
- 10/5(水) SR円卓会議(旧「人を育むWG会議」)(東京)、太陽電化工業(株)第9回CSR委員会⑥
- 10/6(木) 「NPO法改正&新寄付税制」地域学習会③
- 10/7(金) なごや環境大学ゼミチーム会議、「SB&企業の連携推進事業」第2回ハンズオン支援(京都)①、愛知県新しい公共支援事業説明会
- 10/8(土) 環境NGO・NPOのための「運営力パワーアップ研修」第1回②
- 10/10(月祝) 骨髄バンク設立20周年記念イベント(参加)
- 10/11(火) なごや環境大学幹事会、太陽電化工業(株)第10回CSR委員会⑥
- 10/12(水) 「SB&企業の連携推進事業」第2回ハンズオン支援(栃木)①
- 10/13(木) 桃の館(株)第3回CSR委員会⑥、三井物産(株)意見交換会
- 10/14(金) 経産省事業 中間監査
- 10/17(月) 名古屋市政評価説明会
- 10/17(月) 「SB&企業の連携推進事業」第1回専門家会議①
- 10/18(火) 名古屋市政評価監視委員会、「SB&企業の連携推進事業」第2回ハンズオン支援(神奈川)①
- 10/19(水) 新しい公共支援事業「第1回協働ネット会議」
- 10/20(木) 第2回評議委員会④、「第6回企業&NPO協働アイデアコンテスト」アイデア募集締切、南部薬品(株)第6回CSR委員会⑥
- 10/21(金) 名古屋市政評価(有識者として参加)
- 10/22(土) 「運営力パワーアップ研修」第2回②
- 10/24(月) 桃の館(株)第4回CSR委員会⑥
- 10/25(火) 太陽電化工業(株)第11回CSR委員会⑥
- 10/26(水) 桃の館(株)第5回CSR委員会⑥ 日本ソーシャルデザイン学会来所
- 10/27(木) シニアボランティア会議、吉良のNPO来所
- 10/29(土) 「第8回パートナーシップ大賞」第二次審査(～30日)
- 10/31(月) 三井物産(株)来訪

## 3 「NPO法改正&新寄付税制」地域学習会を開催

10月6日(木) 17:30より「NPO法改正&新寄付税制」についての学習会を行いました。(会場:サンコート池下8F会議室)

参加者は行政職員およびNPO職員など56名。制度の説明をNPO法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会の関口宏聡氏にお話をいただきました。愛知県や税理士さんら専門家の参加もありました。新寄付税制の新PST(パブリック・サポート・テスト)の導入や認定NPO法人の仮認定制度に参加者の関心が集まり、認定取得を想定したさまざまな質問が続出。活発な質疑応答で予定時間をあつという間に超過しました。

今回のNPO法の改正、新寄付税制はNPOの発展につながる大きな前進であるとともに、私たちNPOが自覚しなければならないことも見えてきました。(下平)



## 1 経済団体(等)を巻き込む「SB&企業の連携」推進事業 地域中間支援機関の担い手育成事業

### 第2回ハンズオン支援(協働事例調査同行)が全国で実施されました!

全国5カ所の移転先スタッフがパートナーシップ・サポートセンターの協働事例の調査員に同行し、協働事例の調査・評価を模擬体験する研修が行われました。対象となる事例は、「第8回パートナーシップ大賞」の一次審査を通過した5つの協働事例の企業とNPOです。Mブリッジの10月3日(月)4日(火)に始まり、10月4日(火)ひろしまNPOセンター、10月7日(金)きょうとNPOセンター、10月12日(水)とちぎボランティアNPOセンター、10月4日(火)18日(火)ソーシャルコーディネーターかながわで研修を行いました。協働を進めている中間支援NPOは多くても、企業とNPOへ赴いてヒアリング調査・評価まで実施している中間支援NPOはほとんどなく、協働を現地で感じ理解する貴重な体験になったとの感想が寄せられています。

また、10月17日(月)には第1回専門家会議が開催され、事業推進に関して各専門家の方々からご指導いただきました。(加藤)

## 2 独立行政法人 環境再生保全機構 地球環境基金 委託事業

### 環境NGO・NPOのための「運営力パワーアップ研修」

#### 「5日間で組織の運営力を高めよう!」研修がスタート

環境保全活動を行っているNGO・NPOを主な対象にした、「運営力パワーアップ研修(計5回)」がいよいよ始まりました。第1回は10月8日(土)、PSC岸田代表が講師を務める「リーダーシップ研修」。自己分析200問チェックや理解促進問題をきっかけに個人と組織の関係や合意形成について考えました。参加者からは「リーダーの要件や能力で自分に欠けているものを再確認できた」「個人の力を組織で引き上げる体験ができた」などの感想が出されました。

第2回は10月22日(土)に開催し、(N)菜の花プロジェクトネットワーク代表の藤井絢子氏と(N)「環境・持続社会」研究センターの足立治郎氏を講師に迎え、地域住民の巻き込み方や税制・財政の基礎知識についてお話をいただきました。(ともに池下ピアザにて)

今後は、他の主体との連携・協働のための企画づくりに向け、ステークホルダーや協働の基礎研修を行います。(松橋)



## 4 PSC評議委員会

10月20日(木) 17時から、今年度2回目の「評議委員会」が開催されました。出席者は10名。PSCの今後の事業展開に向けた貴重な意見が数多く出されましたが、とりわけ「認定NPO法人の取得」について、中間支援NPOであるPSCが取得する意義にまで話が及び、非常に密度の濃い意見交換となりました。(平野)



## 5 社会的事業コーディネーター養成講座

### 2011年度第2期開講しました!! ~17名の受講生と共に~

8月5日(金)に第1期の修了を迎えたのもつかの間、9月12日(月)に第2期の講座を開講しました。第1期に勝るとも劣らない個性あふれた17名が集まりました。ここから半年の講座を経てそれぞれの「夢」に向かって出発です!

現在は、「STEP1:理解」として「社会的事業とは何か」「NPOとは何か」などの学習を終え、「リーダーシップ」「ファシリテーション」などを学習予定の「STEP2:参加」へと進んでいます。11月中旬からはインターン研修が始まります。受講生の積極的な講座参加に事務局側も大変刺激を受けています。講座アンケートからも「今後のNPO立ち上げのために大変参考になった」「NPOの活動状況が解りました」などの感想がでています。

今期から受講生との面談時期を早め、受講生の要望・展望・不安を早期に聞き、フォローをしています。また、PSCスタッフ各自が持つ専門性を生かして前回よりも多くのカリキュラムを担当することで、PSC全体で講座に関わるようにし、PSCの継続事業としてきめ細やかな対応をしていきたいと思います。(松橋)



▲太陽電化工業(株)CSR委員会のレポート作成打ち合わせの様子

### 2年目の3社が合同発表会!

2年目の協働企業3社が昨年度のステークホルダー・ダイアログの実施後、CSR委員会を立ち上げ、毎月定例的に研修、討議をすすめてきました。その成果として、現在各社CSRレポートを作成しています。

今月は、これまでの活動の集大成として、出来上がったレポートの合同発表会を開催します。今年から新たに参加した協働企業3社の担当者とのディスカッションも予定。ぜひご参加下さい。(阿部)

## 6 ステークホルダー・ダイアログ(SHD)及びCSR推進による中小企業の活力向上事業

### マルチSHD開催! 改善提案書作成へ

「従業員」「取引先」「地域およびNPO」と、ステークホルダーごとのダイアログに続き、その集大成として、8月後半から9月にかけて全ステークホルダーによる「マルチSHD」を開催しました。各ステークホルダーの代表が一堂に会し、それまでの各SHDから出された意見をもとに、課題を抽出。ファシリテーターが、各企業のテーマに沿って、CSRに必要な意見を導き出しました。それぞれの立場から意見交換することで、更に新たな視点、発見、発想が生まれ、会場は白熱!「多くのことに気づかされ、異なる立場からの意見を聞くことの重要性を感じた」との感想が多数寄せられました。

9月からは、その貴重な意見をもとに、経営改善及びCSR推進の視点から、各企業それぞれの改善提案書を作成すべく、分析、まとめの作業に入り、現在、その追い込みにかかっています。

今後は、その改善提案書をもとに、企業への説明、研修へと進めていきます。また並行して、企業内では「CSR委員会」を立ち上げ、全社挙げての経営改善に取り組んでいく予定です。(鬼頭)



▲ドライバーサービス



▲真誠



▲二和印刷

### 愛知県内中小企業によるCSR活動報告会

11月29日(火)  
14:00~16:30  
ウイंकあいち  
12階会議室(1203)

(名古屋市中村区名駅4-4-38)

## PSC代表岸田の「東へ西へ」(2011年9月10日)

9/1(木)の(株)ドライバーサービスのマルチSHDで、今年度中小企業の12回にわたったステークホルダー・ダイアログは終了。各担当者らは、それらをもとに各社への報告書作成に突入した(⑥参照)。9/5(月)には名古屋市の指定管理者評価委員として選定の面接に臨む。9/6(火)には、今年で3回目となる東海ゴム工業の第三者意見を書くためのヒアリングに愛知県小牧市の本社に向う。9/8(木)は「SB&企業の連携推進事業」第1回ハンズオン支援の最後の地、神奈川県藤沢市に向かう。参加者からパートナーシップ・サポートセンター(PSC)設立当初に関する質問が続出。改めて当時の人とのつながりなどを鮮明に思い出した。翌9/9(金)は東京都からの依頼により、子育て推進におけるNPOと企業の連携について講演。参加していた副知事から多大な関心を寄せていただいた。9/12(月)には「社会的事業コーディネーター養成科」の第2期が開講。続けて2日間講義を担当。若い受講生たちの意欲が伝わってくる。

10/5(水)には半年ぶりのSR円卓会議の旧「人を育むWG会議」が東京・経団連にて開催。今年度は岐阜での事業が予定されている。10/6(木)の「NPO法改正&新寄付税制」地域学習会(③参照)後、講師

の関口さんとPSCの認定NPO取得について話し合った。地球環境基金の「環境NGOのための運営力パワーアップ研修」が10/8(土)から始まった。第1回講師としてリーダーシップ研修を担当。参加してくれた基金のアドバイザーから届いた葉書には「完成度の高い研修プログラム」と高い評価が記されていた(②参照)。

10/10(月祝)には会員である骨髄バンク設立20周年記念イベントに参加。10/17(月)には経済産業省事業第1回専門家会議を開催。今後に向けて多くの示唆をいただいた。10/19(水)には、愛知県の新しい公共支援事業「第1回協働ネット会議」を開催。ネットワークづくりに向けての第一歩を踏み出した。10/20(木)には第2回PSC評議委員会。活発な意見交換ができた。10/21(金)には有識者として名古屋市の行政評価に参加。10/25(火)には太陽電化工業(株)第11回CSR委員会に参加し、若い社員たちの成長ぶりにうれしくなった。10/26(水)には昨年宮崎市での講演に参加してくれた人たちが、日本ソーシャルデザイン学会立ち上げを報告しに来てくれ、10/27(木)には障害者向けの宿を運営する人がアドバイスを求めて訪ねてきた。10/29(土)~30日(日)にはいよいよ「第8回パートナーシップ大賞」第二次審査で、最終プレゼンの事業が決まる。

(2011.10.28 岸田真代)

